

10月28日（火）當麻小学校5年生と地域が創る 「対話の机」（タイマテーブル）プロジェクト

當麻小学校の5年生は、地域の家具職人の方と地域の方々のご協力を得て、地域交流室で使用する対話用の机づくりに挑戦しました。この机は、當麻小学校のために考えていただいたオリジナルデザインです。「ものづくり」を通して木材の性質やものを作ることの大切さを学び、地域の方々との絆を深める貴重な学習となりました。「対話の机」は、地域交流室で多くの方々の交流を支える場となります。地域の方々と共に汗を流したこの経験は、子どもたちの心に深く刻まれました。また、対話roomにも対話の机は配置され、子どもたちの協働学習に活用されます。

